



コース：授業実践力向上コース

---

【出題の意図】

問：答申によれば、キャリア教育とは「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育」である。キャリア教育は、特定の活動や指導方法に限定されるものではなく、様々な教育活動を通して実践されるものであり、幼児期から高等教育まで体系的に進められる。その中心として基礎的・汎用的能力を確実に育成するとともに、社会・職業との関連を重視し、実践的・体験的な活動を充実することが必要である。また、学習指導要領総則では、「社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、特別活動を要としつつ各教科等の特質に応じて、キャリア教育の充実を図ること」が指摘されている。

このことから、まずキャリア教育の基本的なとらえ方について踏まえた上で、特別活動の中の学級活動や学校行事等において、4つの能力のうちどれを意識して育成していきたいと考えているのか、論じる問題である。その際、具体的な取り組みを挙げて説明することが求められているので、特定の行事の中で体験する内容を例に挙げたり、特定の教科等において取り組める学習活動を例に挙げたりして、それらの体験や活動によって育成されるであろう能力について論じられることが望ましい。